

平成27年度学校学校関係者評価 1学期

中津市立三郷小学校

学校の教育目標	豊かな心と確かな学力を身につけ、たくましく生きる山国の子どもの育成
重点目標	○基礎基本の確実な定着と活用力の育成
	○あいさつができる子の育成
	○進んで体を動かす子の育成

評定判断基準	
A	達成率90～100%
B	達成率70～89%
C	達成率60～69%
D	達成率60%未満

重点目標	達成指標	達成指標	重点的取組	取組指標	取組指標 評定	総合 評定	学校への意見及び要望
基礎基本の定着と活用力の育成	○学期ごとのまとめのテストで、昨年度末の1段階の割合を50%減少させる。 ○中津市学力状況調査で1段階の児童の割合を30%減少させる。	B	○「自分の考えを持つ場」「発表する場」のある児童主体のわかる授業を徹底する。	○授業での「自分の考えや説明」を書く場の設定 ○隣接学年で短時間で見合い・相談。校長・教頭による授業観察による助言。	B	B	・取組が多く大変だと思う。保護者と協力し、目標を達成してほしい。保護者に目標周知するために、「がんばりカード」を大いに活用するとよい。 ・家庭学習は、家庭で関わりがとて大変になる。PTAとしての取組を期待する。
			○学習規律の徹底。 ○朝読書での読書力の育成 ○スキルタイムで基礎・基本の定着を図る。 ○活用する問題を解く	○学習規律の共通理解と徹底 ○朝読書→火・水・金 ○スキルタイム→月・火・木・金10分 ※時間確保と子どもへの意識づけ ○単元終了時に活用する問題を	B		
			○放課後補充学習と家庭学習の徹底。(各学年の課題に応じて)	○月・金の放課後補充学習を全教職員で実施。 ○家庭学習がんばりカードの定着	B		
あいさつができる子の育成	○自己評価アンケート(児童・保護者・教職員)で「三郷小の子が先に明るくあいさつをするようになってきた」と回答した割合を90%以上にする。	B	○「先に明るくあいさつができる」ことを目標にして運動に取り組む。(児童会・保護者と連携)	○児童会と教職員による週1回のあいさつ運動の実施。 ○PTA(保護者)による朝のあいさつ運動の実施。 ○教室に入ったときとともだちに「先に明るくあいさつ」をするよう指導する。	B	B	・あいさつは、大変良いです。 ・PTAと一緒に取り組むことは、とてもいいことである。大変ですが、取り組みを続けてほしい。
			○あいさつがよくできた子をほめる。(「先に」「明るく」という視点で)	○職員の当番で毎週水曜日に全校給食又は放送であいさつが進んでよくできた子を褒める。 ○地域の方に児童朝会やお話集会に来ていただき、生の声で褒めてもらう。	B		
			○教室に入るとき、友だちにあいさつをし、あいさつを返す。	○振り返りの場を毎週水曜日に持つ。	A		
進んで体を動かす子の育成	○児童アンケートで「進んで体を動かすことが好き」と回答した割合を90%以上にする。 ○児童アンケートで「休み時間によく運動場や体育館で体を動かして遊んだ」と回答した割合を90%以上にする。 ○児童アンケートで「朝ごはんを毎日食べている」と回答した割合を90%以上にする。	B	○授業の始まりに学年の発達段階に応じたサーキットトレーニング・長縄跳びを行う。 ○全校で「跳び箱・マット週間」を設ける。	○授業の始まりに学年の発達段階に応じたサーキットトレーニング・長縄跳びを行う。 ○全校で「跳び箱・マット週間」を設け、学年の達成シートを活用し意欲付けを図る。	B	B	・ねばり強く指導をいただきたい。 ・生活リズムについては、家庭と連携をしてしっかり進めてほしい。
			○児童会の取組として始業前に全校児童が走る時間を設定し、低2周、中3周、高5周程度進んで走るようにする。	○朝のかけ足の取りかかりがスムーズにいくように8時15分までに走り始める。	B		
			○自分の健康・生活リズムの徹底を図る。	○学年に応じた就寝・起床時間、朝ご飯を毎月第2週にチェックして徹底を図る。 ○保健集会で児童への啓発、保健だよりでの保護者への啓発を行う。	B		